

令和 4 年度 三 好 市 立 学 校 評 価 報 告 書

学校名(下名小学校)

作成日 令和5年3月1日

1 総括評価

評 価 分 野	自己評価 (平均値)	自 己 評 価 結 果 の 概 要	学 校 関 係 者 評 価 の 概 要	次 年 度 の 改 善 策
① 学校経営及び学校運営に関する評価	3.6	・新学習指導要領に基いた教育課程により、教育改革を進めながら学校経営・運営を進めることができた。	・学校運営協議会2年目として、学校経営に関して、地域とともにある学校づくりの方針を理解し協力できた。	・学校運営協議会の活動を軌道に乗せ、地域学校協働活動の新しい試みを具現化していきたい。
② 教育目標及び教育計画に関する評価	3.6	・ウィズコロナでの教育計画の見直しを行い、小規模校の強みを生かした教育課程・教育活動の実施に取り組み、教育目標の達成が概ねできた。評価でも肯定的な意見が多かった。	・教育課程が教育計画に基づき、概ね予定どおり実施されていて良かった。地域の参加・協力も昨年度より増えて良かった。	・今後とも地域や保護者の期待に添えるように、また、ビジョンを明確にした教育目標を設定し、改革を進めていきたい。
③ 主要な教育活動に関する評価	3.6	・組織的・協働的な教育活動が実施でき、児童・保護者・教職員ともに高い評価を得ることができた。特に、行事や総合学習において、充実した教育活動を展開することができた。	・教育活動が制限される中でも、学校の取組や子供たちの活動が発信され、特色ある教育活動が実践されていた。	・次年度も、児童数や教職員数が減少し、これまでと同じ活動の実施は困難になるかもしれないが、持続可能な活動としての実践に工夫を加えていきたい。
④ 保護者や地域との連携等に関する評価	3.4	・前半は、地域や保護者の参加に制限があったが、後半は地域との連携も多くとれ、保護者・地域との連携という評価項目では、高い評価を得た。	・人的交流も少しずつできるようになり、地域の方とのふれあいにより、お互いにやりがいを感じられる取り組みになり、高い評価であった。	・地域との連携・交流活動は、学校運営協議会を窓口として、具体的な活動の実施に努めた。また、地域団体との協働活動もWinWinの関係を築いていきたい。
⑤ その他、上記以外に関する評価(教育環境の安全管理及び整備状況)	3.6	・各種避難訓練や安全指導は、実施回数も多く徹底して実施することができた。校舎や設備の老朽化に伴い、安全点検を徹底し事故の未然防止に努めていく。	・定期的に安全点検・整備を行い、安全管理に留意していると評価された。	・学校内外での事故ゼロを継続し、安全管理の徹底とともに、安全教育の充実を図っていききたい。

4段階評価とする。

評価基準 4＝達成度が 90～100 %
3＝達成度が 70～ 90 %
2＝達成度が 50～ 70 %
1＝達成度が 50% 未満